

# 県道武田八幡神社線の武田橋改良工事が完成（武田橋拡幅）

平成20年8月 武田橋が拡幅され、右折レーンと自転車歩行者道が整備されました。

## 主な事業目的

### 交通渋滞を緩和する交差点改良

- ・ 韮崎市内の釜無川に架かる武田橋北詰交差点では、県道武田八幡神社線と一般国道20号の両方向とも右折レーンが無く、朝夕の交通集中による慢性的な渋滞が発生していました。
- ・ そのため、交通渋滞の緩和と安全性向上を図るため、武田橋北詰交差点に流入する全ての道路に右折レーンと歩道等を設置する交差点改良を進めてきました。

## 主な事業効果



国道20号(甲府方面)

### 渋滞長の減少

県道武田八幡神社線と一般国道20号の武田橋北詰交差点を先頭とする渋滞長が、それぞれ減少しました。このことにより、朝夕のピーク時においても信号待ち回数がほとんどなくなりました。

また、改良後の交通量、右折率とも増加傾向にあり、本交差点を経由する車が増えています。

改良前は平成19年1月15日(月)、改良後は平成20年12月15日(月)に計測。  
交通量及び右折率は、AM7:30からAM8:30までのピーク1時間交通量及び右折率。

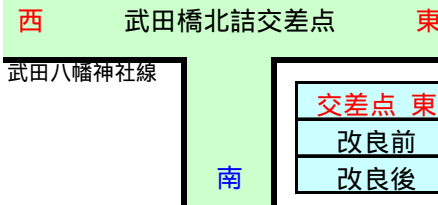
交差点 北	渋滞長(m)	交通量(台)	右折率(%)
改良前	350	438	26
改良後	150	566	29

交差点 西	渋滞長(m)	交通量(台)	右折率(%)
改良前	330	656	24
改良後	263	672	32

北  
国道  
20号

一般国道20号では、北側の渋滞長が半分以下に改善されました。また、南側においては、韮崎市役所手前で右折していた車が武田橋北詰交差点で右折するようになりました。

県道武田八幡神社線では、西側（武田橋上）及び東側（本町方面）の渋滞長が改善されました。この結果、西側からやってきて、本交差点を右折する車の割合が多くなりました。



交差点 東	渋滞長(m)	交通量(台)	右折率(%)
改良前	128	242	1
改良後	83	230	2

交差点 南	渋滞長(m)	交通量(台)	右折率(%)
改良前	158	510	2
改良後	113	510	17

朝のピーク時には車が西詰交差点まで渋滞



武田橋改良前の様子（平成19年1月、西側から撮影）

右折レーンの設置で渋滞が緩和された



武田橋改良後の様子（平成20年12月、東側から撮影）